

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)	良くなる	百貨店（営業企画）	・店舗周辺環境について、3年間仮移転していた市役所が来年1月に戻ってくることもあり、移転当初の8%減の売上影響が払しょくできるチャンスとなる。
		ゴルフ場（経営者）	・これから2、3か月は、予約客はほとんど全て高単価の客なので、かなり良くなるとみている。
	やや良くなる	コンビニ（経営者）	・天候不順が回復し、前年に無いイベントが増えていて、来客数増が見込まれる。
		衣料品専門店（経営者）	・新しいシーズンに入り、様子を見に来る客も増えてきている。これからは少し良くなってくると見込む。
		家電量販店（総務担当）	・地上デジタル波放送への切り替え及びエコポイントの影響はほぼ一巡してきている。今後は話題のスマートフォンやタブレットなどの本格的な需要により売上げが期待できる。
	変わらない	スーパー（販売企画担当）	・今月は来客数と単価で減少がありデフレはまだ続いているようである。3か月後も大きな変化はないとみられる。
		コンビニ（経営者）	・景気がなかなか好転しない。財布のひもが固い。
		コンビニ（エリア担当）	・とにかく今年6月ごろから来客数減に歯止めが利かない。バイパス道開通等の一部外的要因もあるが、売上と来客数の前年比が同じで、今後この傾向が続くとみられる。来客数の増加につながる販促を繰り返す必要がある。
		コンビニ（エリア担当）	・県経済は安定していると判断する。観光客の伸張は台風等が無い限り安定し、また、県内の消費意欲も顕著である。
		衣料品専門店（経営者）	・常日ごろから色々工夫して、頑張らないと期待できない。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・年末に向け希望を持ちたいところだが、今年に入ってからの上の推移をみる限り、現状を維持できれば御の字で、到底良くなるとは期待できない。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・現在の予約状況としては、概ね前年実績を上回る見込みである。法人旅行のような団体等の予約の動きも今年は好調であり、先3か月の見込みとしては、大きな変化が無いと予測している。
		住宅販売会社（総務・企画分野）	・3か月先でも、消費税増税の件から商談内容は進捗があると考え。決断の時期があるので、住宅建築請負の受注は今月と比べ、悪くはならないと見込む。
		住宅販売会社（代表取締役）	・景気上昇となるプラス要因が見当たらない。
	やや悪くなる	スーパー（企画担当）	・競合店の開店に加え、異なる業態の開店も控えており、集客、販売共に苦戦を強いられる見込みである。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・売上単価の減少、価格競争と需要が減っている。これから先も厳しい状況が続く。
		観光名所（職員）	・予約状況が良くない。
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	・年末の観光客の予約が、例年に比べて鈍い状況となっている。最近は旅行間際に予約する傾向もあり、もうしばらく見る必要がある。
	悪くなる	商店街（代表者）	・中心商店街の観光関連の売上については、格安航空券等もあり、来客数は微妙に多くなっているが、消費単価が伸び悩んでいる。客は大型店に流れているのではないかとみられ、商店街は大変危機感を抱いている。
その他飲食〔居酒屋〕（経営者）		・市場の機運も、政治的混迷から財布のひもが非常に固くなっている。逆に最低賃金の上昇、台風の影響がまだ残っており、生鮮食品の値上がりも、厳しい環境が続いている。	
企業動向 関連 (沖縄)	良くなる	建設業（経営者）	・新規引き合い数が減少している。
	やや良くなる	輸送業（本社事業本部）	・年末商戦で取扱量は増加すると予測される。また、今月、来月に出店する取引先への供給が安定的、かつ継続的に行われるものとみられ、景気は良くなると予測される。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・公共工事は横ばい、民間工事は個人住宅建設を主にやや増加の見通しである。
	変わらない	輸送業（代表者）	・伊良部架橋や新石垣空港等の大型物件は終わりを迎えるが、農水関係や周辺工事で今年度までは大きな変動は無いと見込む。来年度以降については、一括交付金の活用効果が期待できる。
		通信業（営業担当）	・景気は良い方向に向かっているとみているが、今後2、3か月先に景気が良いと確信するところまでになる、とは見込めない。
		広告代理店（営業担当）	・将来の景気を「変わらない」としたが、一括交付金の予算執行が計画通りに遂行することを前提としており、民間企業の販促投資が不透明な市況においては、景気が下降する恐れもある。
	会計事務所（所長）	・円高、景気不安等が根強く消費者心理に残っている感が強い。	

		コピーサービス業（営業担当）	・公共団体は今年度の予算があるので変わらないとみるが、来年度になれば、予算削減などが出てくるとみる。
	やや悪くなる	—	—
	悪くなる	—	—
雇用 関連	良くなる	—	—
	やや良くなる	—	—
(沖縄)	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	・中国、韓国との関係悪化で両国からの旅行者の減少などによる県内景気への影響、円高、増税による企業の業績への影響を懸念してか、受注案件の全体の合計件数が、前月比マイナスとなっている。
		求人情報誌製作会社（総務担当）	・求人情数が高いレベルで安定している。今後、さらに増えるとは期待できないし、逆に減る要素も無く、当面は「良い」状態が続くとみている。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	・これから季節的に求職者の動きが鈍くなる。
	やや悪くなる	—	—
	悪くなる	学校〔専門学校〕（就職担当）	・長期化している景気の不安定さから、採用人数を減らしている企業が増えている感がある。